

評価基準【設問8以外】 5(そう思う)- 4(ややそう思う)- 3(どちらともいえない)- 2(ややそう思わない)- 1(思わない)

設問内容 / 学部名		2021年度				
設問	学部名	学年 (注1) (注2)				
		1年生	2年生	3年生	4年生	学部全体
1.授業の内容と方法は、シラバスに示された主題や目的に沿って進められていた。	リハビリテーション学部	4.5	4.4	4.5	4.6	4.5
	看護学部	4.6	4.3	5.0	4.3	4.5
	大学全体	4.6	4.4	4.7	4.4	4.5
2.毎日、授業毎にその課題や学習目標が示されていた。	リハビリテーション学部	4.5	4.4	4.5	4.5	4.5
	看護学部	4.5	4.2	5.0	4.3	4.5
	大学全体	4.5	4.3	4.7	4.4	4.5
3.この授業科目の成績評価基準は、明確に示されていた。	リハビリテーション学部	4.5	4.4	4.4	4.6	4.5
	看護学部	4.6	4.2	5.0	4.3	4.5
	大学全体	4.5	4.3	4.7	4.4	4.5
4.教員の話し方(表現、声量、スピード、マイクの使い方など)は明瞭でわかりやすかった。	リハビリテーション学部	4.4	4.4	4.5	4.6	4.5
	看護学部	4.5	4.1	5.0	4.2	4.4
	大学全体	4.4	4.2	4.7	4.4	4.4
5.授業は、分かりやすい具体的例を示すなど学生の理解を助ける工夫がされていた。	リハビリテーション学部	4.4	4.4	4.4	4.5	4.4
	看護学部	4.5	4.1	5.0	4.1	4.4
	大学全体	4.4	4.2	4.7	4.3	4.4
6.教員は授業内に学生の理解度を確認していた。	リハビリテーション学部	4.4	4.4	4.4	4.5	4.4
	看護学部	4.4	4.1	5.0	4.1	4.4
	大学全体	4.4	4.2	4.7	4.3	4.4
7.教員は学生からの提出書類や質問などに適切に対応していた。	リハビリテーション学部	4.4	4.4	4.4	4.7	4.5
	看護学部	4.5	4.1	5.0	4.3	4.5
	大学全体	4.5	4.3	4.7	4.5	4.5
8.私がこの授業科目にあてた予習・復習の平均時間は (⑤3時間以上、④2~3時間、③1~2時間、②30分~1時間、①30分未満)であった。 (注3)	リハビリテーション学部	2.5	2.9	2.9	2.6	2.7
	看護学部	3.0	2.7	3.7	3.2	3.1
	大学全体	2.8	2.8	3.3	2.9	2.9
9.私はわからないことについて、質問や調べ、学習を行った。	リハビリテーション学部	4.0	4.0	4.0	3.6	3.9
	看護学部	4.1	3.7	3.8	3.8	3.8
	大学全体	4.0	3.8	3.9	3.7	3.9
10.私は学びやすい環境作り (私語、携帯電話、途中入退室をしない等)を心掛けた。	リハビリテーション学部	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5
	看護学部	4.5	4.3	4.2	4.2	4.3
	大学全体	4.5	4.4	4.3	4.3	4.4
11.私はこの授業によって知識が増え、興味関心が高まった。	リハビリテーション学部	4.4	4.3	4.3	4.5	4.4
	看護学部	4.4	4.0	4.3	4.1	4.2
	大学全体	4.4	4.1	4.3	4.3	4.3
12.私はこの授業科目を理解できた。	リハビリテーション学部	4.3	4.2	4.2	4.2	4.2
	看護学部	4.4	3.9	4.0	4.1	4.1
	大学全体	4.3	4.0	4.1	4.1	4.2
13.教員の遠隔授業の対応は適切だった。 (注4)	リハビリテーション学部	4.4	4.4	4.4	4.3	4.4
	看護学部	-	-	-	-	-
	大学全体	-	-	-	-	-

(注1) アンケート結果は選択肢の平均値で評価を表示 ※5に近いほど評価が高く、1に近いほど評価が低い

(注2) 長期実習等の理由でアンケート自体実施なしの学年あり(アンケート対象科目なし)

(注3) 設問8のみ、選択肢内容が異なる

(注4) 設問13はリハビリテーション学部のみ設問